

11月12日に発生した九州新幹線 新玉名駅～熊本駅間における輸送障害について

11月12日に発生した九州新幹線の輸送障害については、転倒したクレーンの撤去が終了し、現地を調査した結果、以下の内容が判明しましたのでお知らせいたします。

1 発生日時 平成24年11月12日（月） 9時08分頃

2 発生場所 九州新幹線 新玉名駅～熊本駅間
（現地住所：熊本市中央区横手）

3 概況（詳細は別紙）

11月12日（月）9時08分頃、鹿児島本線等連続立体交差等整備事業による高架橋工事の際、クレーンが高架橋を支持する杭の施工に必要な鋼鉄製の管をトラックに積み込み準備中、クレーン下の地中にあった雨水排水用の暗渠（埋設水路）が陥没してクレーンが転倒したため、クレーンのブーム（腕）が新幹線の下り線の架線に接触しました。

このため、九州新幹線新玉名駅～新八代駅間の上下線が停電し、上下線で運転を見合わせました。上り線については9時34分に運転を再開いたしましたが、11時54分頃から上り線の運転を見合わせ、クレーンのブームの撤去作業を行いました。撤去作業が終了後、15時15分に上下線で運転を再開いたしました。

4 原因

原因はクレーン下の地中にあった暗渠に対する防護処置がとられておらず、クレーンの重さにより暗渠が損壊し、地盤が陥没したことによりクレーンが転倒し、クレーンのブームが新幹線の下り線の架線に接触したためです。

5 対策

再発防止の対策として、クレーン作業を伴う工事箇所の緊急点検を行うとともに、施工中の請負会社に対して講習会を開催し、今回の事象を周知して埋設された構造物に対する対処の徹底により再発防止を図ります。

新玉名駅～熊本駅間における輸送障害について(別紙)

■ 時系列

時 間	概 況
9:08	新玉名駅～新八代駅間 停電発生 (新鳥栖駅～新水俣駅間上下列車運転見合わせ)
9:25	電力社員現地到着後、上り線に支障のないことを確認
9:34	つばめ336号(新玉名駅～熊本駅間停車中)のみ運転再開
10:12	つばめ333号(熊本駅～新八代駅間停車中)の救済列車さくら546号が新八代駅発車
10:34	つばめ333号からさくら546号へお客さまの救済開始
11:01	救済列車さくら546号が現地発車
11:04	上り線運転再開
11:54	復旧作業のため上下線で運転見合わせ(博多駅～新水俣駅間)。
14:40	クレーンのブーム撤去終了 防護壁撤去作業開始
14:49	防護壁撤去作業終了
15:10	架線点検にて異常のないことを確認
15:15	復旧作業終了後、運転再開

■ 列車影響

【運休】

新幹線 54本(下り26本、上り28本)※部分運休含む

在来線 7本(下り4本、上り3本)※部分運休含む

【遅れ】

新幹線 16本(下り7本、上り9本)、392分～2分

在来線 4本(下り2本、上り2本)、20分～4分

【影響人員】

新幹線 約12,800名

在来線 約560名

■ 臨時列車

【在来線】

(下り) 9本、博多駅発八代駅行き(そのうち2本が熊本駅行き)
約2440名乗車

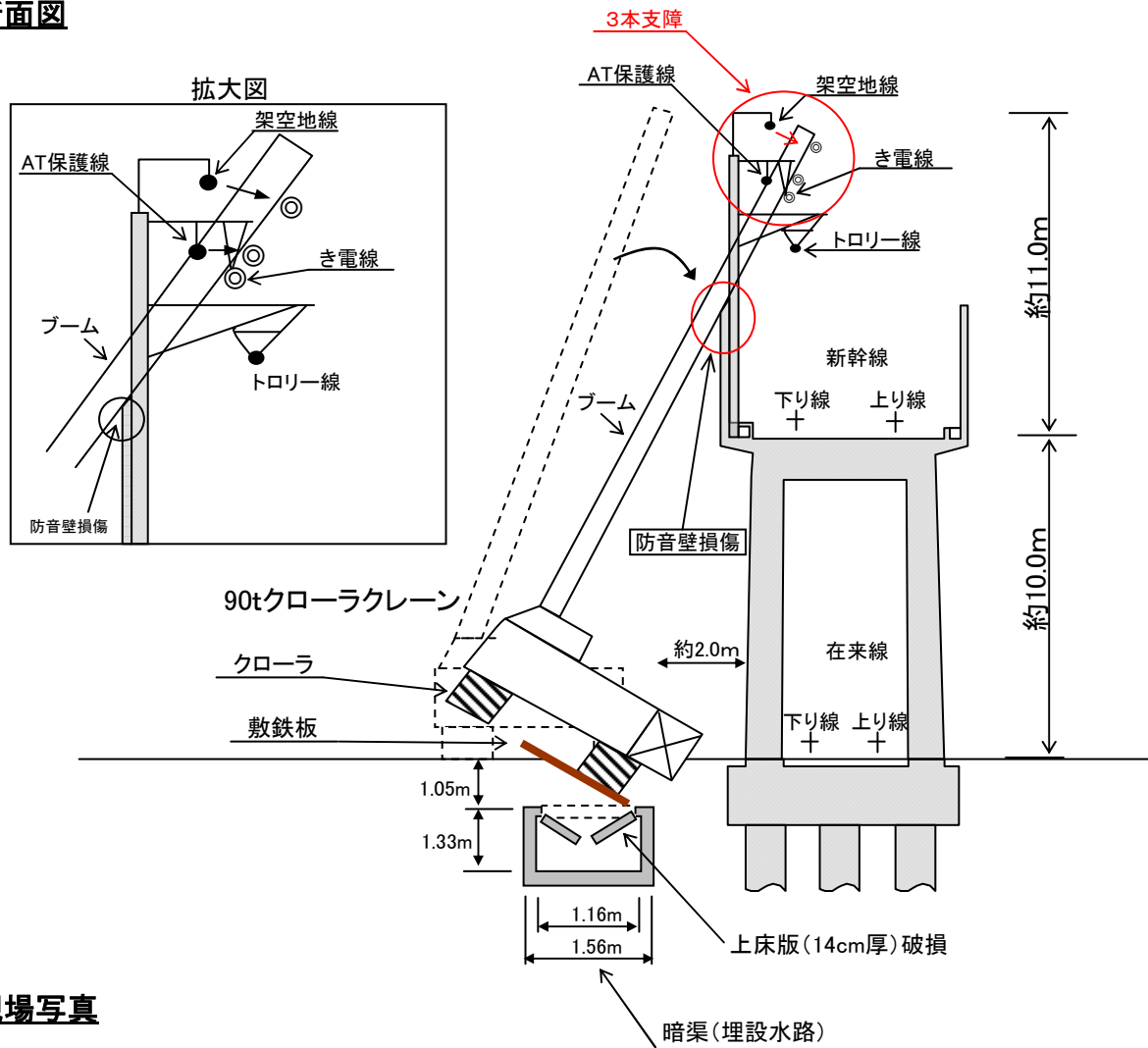
(上り) 3本、八代駅発博多駅行き(そのうち1本が熊本駅発)
約550名乗車

■ バス代行

・新八代駅～新水俣駅間バス6台による代行運転を実施。

九州新幹線 新玉名・熊本駅間における運転支障 現場略図

断面図



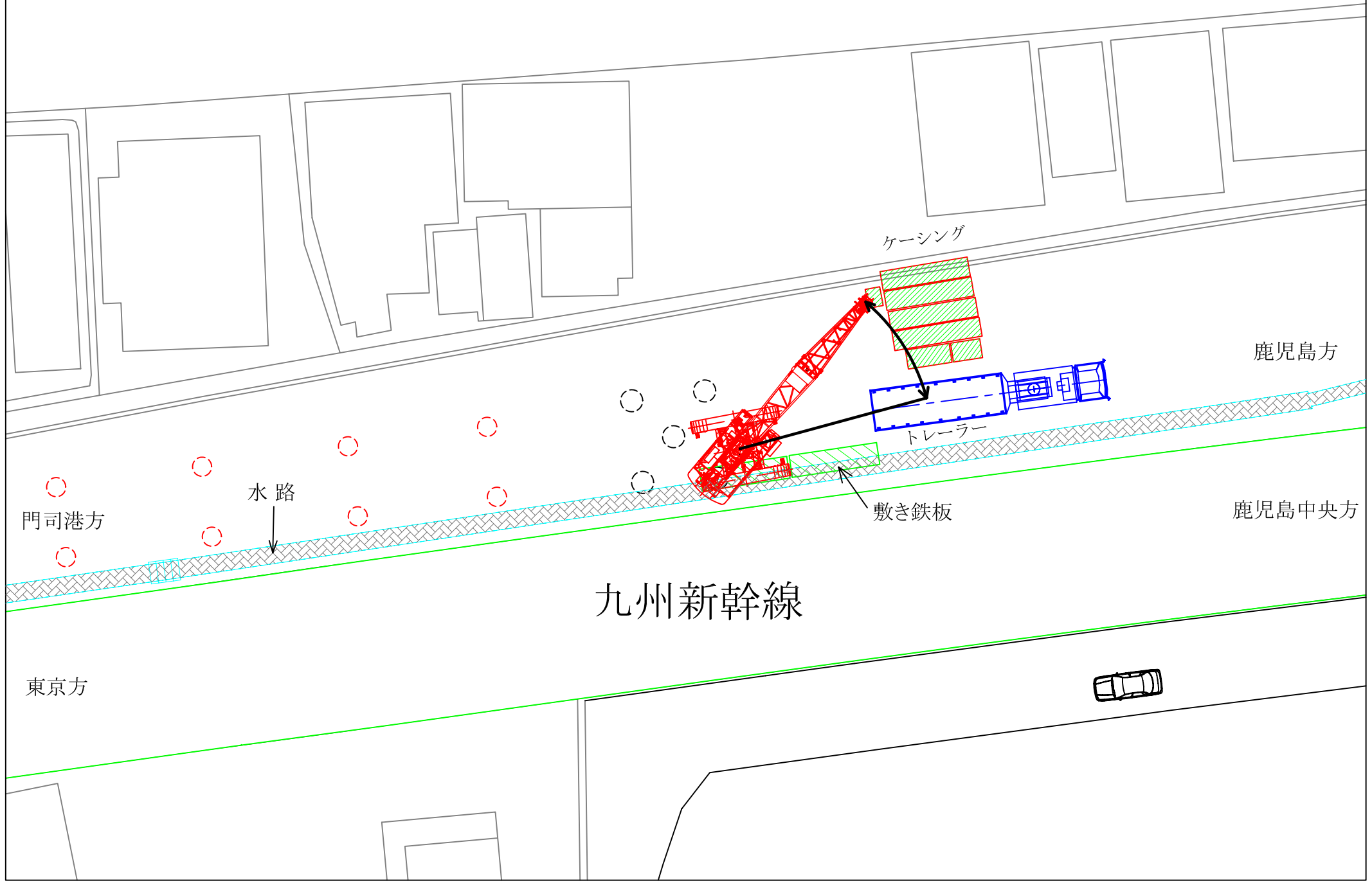
現場写真



90tクローラクレーン転倒状況(起点方より)



九州新幹線 新玉名・熊本駅間 運転支障 クレーン配置図



門司港方

水路

ケーシング

鹿児島方

トレーラー

敷き鉄板

鹿児島中央方

九州新幹線

東京方

